

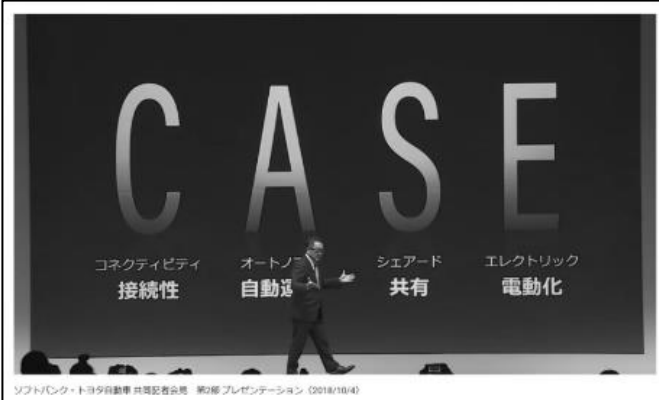


また運転状況や渋滞情報などをネットワーク化して、効率的な駐車場案内を行うことも近々可能になります。例えば、週末の唐戸周辺では観光客の集中で渋滞がひどいことが悩みです。それを人工知能で渋滞予測し効率的に駐車場へ誘導を行ったり、駐車場から観光地まで自動運転車で送迎し解決するということです。

大切なことは、どのような技術であれ、使う人や企業にとって十分なメリットがあり、納得できるだけのコストに抑えられているかぎり普及し

ないということですが。技術改革が様々なサービスを組みあわせ、いままで見たことがないような全く新しいサービスが生まれてくるでしょう。

「そろそろ洗剤がなくなる」と思ったときに、たまたま家庭用洗剤の移動販売車が近くまで来ていたので注文した。というような現象がデータの解析や市況の予測によって可能になります。二十一世紀のハイパー御用聞きとでもいましょうか、販売の仕組や手法が変わるといっていいでしょう。今まで「面倒だしコストが掛かる」と敬遠されていた



サービスが「簡単だしコストも不要」と一気に市場にあふれる日がくるのです。

日々暮らしていく上で「どの地域に住めば便利なのか」は年齢・家族構成や就労の有無によって変わってきます。また東京などの都市生活者と田んぼに囲まれた田舎に生活するものでは、生活の優先順位や経費配分は違って当然です。「こうしたほうがもっと便利で安くできるよね」と考える人が一人なのか百人いるのかで、対応策も変わってきます。

二〇一八年十月現在、下関市の人口は約二十五万九千人、世帯数は約十一万六千世帯となっています。国立社会保険・人口問題研究所の推計では、二〇四〇年には二十万人を下回りさらに二〇六〇年には十五万人を下回るとされています。つまり二〇一〇年から五〇年で下関に住む人の数が半分になるといっていいです。つまり「お客様の数が半分になったらやっていけない」という店は廃業するしかない」ということになりま

す。つまり「お客様の数が半分になったらやっていけない」という店は廃業するしかない」ということになりま

下関がカーシェアリングや自動運転車を実用化しなければ、生きていけない地域にな

るのか、それとも、そもそもそうまでして住む必要のない地域として過疎地になることを受け入れるのか、よく考えなければなりません。

今、起きているのは「人・モノが移動することの再定義」ですが「そもそも移動する人がいない」地域で自動運転が必要なのか？という疑問

	~2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度~
全体		黎明期		発展期		普及期
技術		チャットボット用フレームワークの登場 ▲2016年3月マイクロソフトがSkype Bot Platformを発表	チャットボット用サービスの登場 ▲2016年10月IBM MobileFirst for iOSを発表 ▲2016年11月マイクロソフトがAzure Bot Serviceのプレビュー版を提供開始	会話機能の発展(意味理解の精度向上)		
チャットプラットフォーム	APIの開放 ▲2016年4月FacebookがMessenger Platformを発表	APIの拡充 ▲2016年9月FacebookがMessenger Platform v1.2で決済機能を追加 ▲2016年10月LINEがBot APIをMessaging APIとして正式リリース ▲2016年9月グーグルがAlloをリリース		チャットボット間のAPIの標準化	マルチボット化の進展 ▲2016年12月Slackとグーグルが戦略的提携を発表	

もあるでしょう。

また、二〇二〇年オリンピックの年に実用化され大きく進む技術として自動翻訳があります。総務省と情報通信研究機構は音声翻訳とテキスト翻訳の社会実装に向けた取り組みとして、音声翻訳アプリ「ボイストラ」の研究開発を現在行っています。当面一億文のデータ集積を目指す計画です。これらの技術によって言葉の壁はどんどん下がっていき、人々の行き来もますます盛んになっていきます。

近い将来、人間の仕事は決断することや決断を促すことになると考えられます。単純な判断や比較はAIがやるようになり世の中の仕組みはどんどん変わっていきます。「在庫が規定数を下回ったので仕入先へ注文する」「一定数を超える受注があったので在庫を注文する」そのように単純に判断できることは、自動化できるのでAIが行うようになるでしょう。一方AIが代わることでできない仕事を増やす重要性が増していきま

ば、愛想の良い高度化したAIが間違いないで登場します。そうなったとき、消費者にとって愛想の悪い店員が接客するより、愛嬌のあるロボットのほうがいいということが普通になるかもしれません。愛想の悪い人間には仕事がこななくなってしまいう未来がそこまできています。

「愛想がよい」とはどういうことでしょうか？その要素をいくつか書き出してみましよう。

誰にでも挨拶する。
笑顔で会話する。
聞き上手。
嫌な感情を顔に出さない。
周りを気にかけている。
自分の気持ちを伝える。
他人の悪口を言わない。
物腰を柔らかにする。
言葉遣いがきれい。
何事も真面目に取り組む
明るい人になる。
誰にでも暖かく接する。
自分や他人を卑下しない。
どれもロボットにもできることです。そういうことが「できて当たり前」になるからこそ、日々の所作を丁寧に行うようにしたいものです。

住宅設備の騒音問題

隣家のエコキュート（ヒートポンプ式給湯器）から発生した低周波音を巡り、群馬県高崎市の住民が不眠症などの健康被害を受けたとして、隣家の住民と機器メーカーのサデン（群馬県伊勢崎市）、設置した大和ハウス工業（大阪市）を相手に起こした裁判は、二〇一三年十一月十八日に前橋地方裁判所高崎支部で和解が成立し決着しました。

原告代理人で弁護士の本坂和広さんによると、和解内容は、①設置されたエコキュートを撤去する②エコキュートと異なる電気温水器を代わりに設置する③原告に費用負担を求めないなどでした。

今の設置場所と反対側への移設も検討したが、被告の合意が得られなかったということです。

井坂さんは、「低周波音を巡る裁判は勝訴が難しく、和解になるのがほとんどだ。今回も裁判長が和解を積極的に勧め、満足できる案が出されたので受け入れた」と話しています。

訴状によると、原告のAさん（築五十年程度の木造）の東隣に、Bさんが〇九年二月に住宅を新築。

No	据付け候補の場所	据付け場所の推奨例
①	ヒートポンプユニットの据付け候補の場所にお隣様宅の寝室がある場合(2Fもきむ)。	寝室への音の影響を軽減するため、寝室から離れた場所への据付けをお勧めします。
②	ヒートポンプユニットの据付け候補の場所にお隣様宅の寝室で囲まれている場合(2Fもきむ)。	寝室への音の影響を軽減するため、道路等の開放空間に面している場所への据付けをお勧めします。

十一月七月、Aさんと妻が不眠で体調を崩したとして約二百七十万円の損害賠償を機器メーカーとハウスメーカーに請求。十三年三月にはBさんに対し、エコキュートの使用停止を求める裁判を起し、訴訟の和解が成立しました。

ヒートポンプユニットの運転音の大きさは、メーカー側の資料では40デジベル程度とされています。

40デジベルだと図書館での音の大きさなので、騒音といえる大きさではないのですが、クーラーの室外機やヒートポンプのモーター音だと違う話になります。

今回、測定した運転音を分析すると、周波数が25ヘルツと40ヘルツでの音量が特に大きく、それぞれ50デジベル強だったということです。

一晩中寝室の外からモーター音が響くと、それは寝不足にもなるでしょう。

室外機・ヒートポンプなどの音がするものは、設置位置も十分に検討し提案していきましょう。ガスや石油給湯器も例外ではありません。

お知らせ

■ウォーターポンプ
プライヤー在庫中です。



水道工事には欠かせないプライヤーです。アンギラスともいいます。メーカーはヒットです。

■アルミスライドレンチ
常時在庫中です



レンチ幅が16ミリ〜68ミリに調整できます。軽量なアルミ合金製。ナットの傷つきを防ぐ樹脂カバー付トラップ管などの装飾衛生配管の各種ナット部に使用できるレンチです。

■アルミ水平器
常時在庫中です

軽量なアルミ合金製の水平器です。400ミリと300



ミリの二種類を在庫しています。

■VP用差込みエルボ
KL65・IKL65
在庫はじめました。



アロンのVP用差込みエルボです。接手タイプとパイプ挿入タイプを在庫しています。

ここでは弊社で常時在庫している部材や新商品・お取り寄せ資材などの情報を紹介しています。在庫ご希望の品物がございますたらご連絡ください。

のんびり日記

今月も金子商会をご利用いただきありがとうございます。もうすぐ十一月、そろそろ冬も近づいてきました。

この時期になりますと年末のことを考えるようになってきますね。毎年のごとですが年を重ねるごとに一年の過ぎるのが本当に早くなっていきます。はやいものでうちの長女も中学三年生、いわゆる「受験生」という立場です。

先日塾の模試の結果が知らされました。志望校の合格判定結果が、そうとう悪かったのですね、のんびりと構えていた彼女も、ようやく尻に火がついたようです。本人も危機感と云うか、「このままではまずい」ということがようやく実感を持ってきて試験が終わる

まで「スマホを見ない」とか「ファッション雑誌を読まない」とか言うようになってきました。(言ってるだけで、いまだに見たり読んだりしてしまうのですが(笑))

そんなわけで、豊田町に梨狩りにいったりしつつ本年度最後の行楽にでかけたりしました。まあ勉強というのは、毎日一定量コツコツと積み重ねることが大切ですので、多少出かけたなり、遊んだりすることを控えたところで大勢に影響はないのです。

それから某バルブメーカーの取扱店の会合で福岡に旅行に行きました。二十年ぶりぐらいの太宰府天満宮と柳川観光でした。以前行ったときどんな感じだったのかほとんど覚えていませんが、新鮮な気がしましたので、いろいろと変わったのだらうなと思いま



す。太宰府天満宮では池の水が抜かれていて、調べてみたら某テレビ番組の企画で五月頃近くの別の池の水を抜いたみたいでした。それに合わせてなのか、境内の池の水も抜いたみたいですね。

金子義亮

